

令和6年度「キャリア教育充実事業（専門高校チャレンジスピリット育成プラン）」

<p>高校名</p>	<p>香川県立石田高等学校</p>	
<p>テーマ</p>	<p>「未来へ繋ぐ ISDGs～石田高校から発信する循環型社会の実現に向けて～」をテーマとする取り組みに挑戦し、日本学校農業クラブが主催するプロジェクト発表会等で上位をねらい、生徒の自尊心と環境への意識を高める。 ISDGs（イディーヂーズ）: ISHIDA（石田高校）と SDGs を組み合わせた造語。</p>	
<p>取組の概要</p>	<p><ため池を利用した 絶滅危惧種の保全活動> 近年の異常気象の影響を受け、香川県東かがわ市のため池のカワバタモロコ（特定第2種国内希少野生動植物）の個体数が減少傾向にある。 今回のプロジェクトでは、 河川（沢）水をため池へ送るパイプラインの設計及び施工 ため池の底泥浚渫（<small>ていでいしゅんせつ</small>除去） 以上2つの取り組みにより、安定した貯留水の確保や夏場の水温上昇を抑制が可能となり、絶滅危惧種の保全活動につながると考えている。</p>	  

令和6年度「キャリア教育充実事業（専門高校チャレンジスピリット育成プラン）」

<p>高校名</p>	<p>香川県立志度高等学校</p>	
<p>テーマ</p>	<p>「四国地区高校生溶接技術競技会」で最優秀賞をとり、「全国選抜高校生溶接技術競技会」、「全国ものづくりコンテスト溶接部門」で優勝をねらい、達成感を得る。</p>	
<p>取組の概要</p>	<p>溶接技術は、ものづくりに必要不可欠な技術であり、卒業後、地元企業で製造業に就職する生徒の多い本校としては、溶接技術の向上および技術者としての育成が必要であると考えている。</p> <p>その一つの取り組みとして、溶接技術競技会での優勝を目標に設定し、現場で溶接指導をしておられる方を講師に招き、練習することで、溶接技術の向上及び、その活動や経験を通して色々なことに前向きに取り組む人材を育てたいと考えている。</p>	 

令和6年度「キャリア教育充実事業（専門高校チャレンジスピリット育成プラン）」

<p>高校名</p>	<p>香川県立農業経営高等学校</p>	
<p>テーマ</p>	<p>「日本学校農業クラブ全国大会」で最優秀賞をねらい、達成感を得る。</p>	
<p>取組の概要</p>	<p>「笑顔広がる農福連携～共生社会の実現に向けた取り組み～」（仮）と題してプロジェクト発表に出場する。</p> <p>1．障がいのある方、小学生等との交流活動 社会福祉法人が運営するレストランのメニュー開発を共同で行う。また、地元の子どもたちとの交流活動を通して農業の魅力や楽しさを伝える。</p> <p>2．農業活動 障がいのある方と協働して農作業に取り組むことで、共生社会について理解を深める。</p> <p>3．地域環境改善活動 食品廃棄物から肥料を作るとともに、敷地内の緑化活動を行う。</p>	 <p>小学生との交流活動</p>  <p>農業活動～農福連携～</p>